



手くび高さセンサーを設定する (EW-BW35のみ)

手くび高さセンサーは、本体が設定された高さになっているかを検知してお知らせします。

測定姿勢・場所（テーブルの高さ・椅子の高さなど）を決めて、本体が適正な高さ（心臓とほぼ同じ高さ）になるように設定し、毎回安定した条件で測定できるようにしましょう。

● 次の場合は、センサーを設定せずに、つど心臓の高さを確かめてお使いください。

- ご家族など複数の方が使う
- 測る姿勢や場所が複数ある

1 表示が消えている状態で記録ボタンを長押しする（3秒以上）

● M と ● が点滅

● 記録した測定値 (P.20) が表示された場合は測定／切ボタンを押し、表示を消してやり直す

2 高さを合わせる

● 本体が適正な高さになるように、腕角度を調節する (P.17)

3 記録ボタンを押して設定完了

● M と ● が点灯

● レベルメーターの枠が表示

4 測定／切ボタンを押して終了する

レベルメーターの枠

適正な高さ

間違った高さ

● 手くび高さセンサーの設定をしていない場合は、よく使われる条件での目安を表示します。表示によらず心臓の高さに合わせて測定してください。

● 手くび高さセンサーの枠が表示

● 手くび高さセンサーの設定をしていない場合は、よく使われる条件での目安を表示します。表示によらず心臓の高さに合わせて測定してください。

● 手くび高さセンサーの枠が表示

- 手くび高さセンサーの設定を解除したいとき
- 1 表示が消えている状態で記録ボタンを長押しする（3秒以上）
    - M と ● が点滅 (レベルメーターの枠が表示)
    - 記録した測定値が表示された場合は測定／切ボタンを押し、表示を消してやり直す
  - 2 再度、記録ボタンを長押しする（3秒以上）
    - レベルメーターの枠が消え、設定解除
  - 3 測定／切ボタンを押して終了する

● 測定する場所や人が変わったときは、もう一度設定操作 (上記) をしてください。

よくあるご質問 (つづき)

ご質問	ご確認いただくこと
左と右で、測定値が違うのですが？	血圧は左右で、10 mmHg程度差が出る場合があると言われています。左右どちらでも測定できますが、毎回同じ側の手くびで測定することをおすすめします。
手や手くびが動いたのに、● がつかないのですが？	● は測定中に手や手くびが曲がったり、カフに余分な圧力がかかったことをお知らせする機能です。カフに影響のない動き（軽くひじを曲げる等）はお知らせできないことがあります。気になる場合は、再度測定してください。
● がついたのに手や手くびを正しい位置に戻して測定したのにいつもより高い数値がでたのですが？	● はあくまでも測定方法の目安です。● がついてから正しい姿勢にしたのに血圧が高いまたは低い場合は、再度測定してください。また、次のような要因も考えられます。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 正しく測定していますか。（カフの巻きかた、姿勢など）→ (P.13)</li><li>● 喫煙した直後に測った</li><li>● イライラしたときに測った</li><li>● 寒い環境で測った</li><li>● 脈の変化が少ない体質</li></ul> → 気になる場合は、5分以上安静にしてから再度測定してください。
測定後に● が点灯する	● 測定中に脈間隔の変動を検知した (P.21) 不整脈であることをお知らせするものではありません。⇒ 必ず5分以上安静にしてから、再度測定する
測定中に● が点滅する	● 測定中に手や手くびを動かした (P.21) ⇒ 測定終了後、● が点灯したときは、必ず5分以上安静にしてから、再度測定する
	● 測定中に手や手くびを動かしていないくても、手に力を入れた場合に体動として検知することがあります。手の力を抜いて測定してください。

● ご確認いただいても解消されない場合は、直ちに使用を中止し、医師に相談してください。

測定する

必ず本体と心臓の高さを合わせてから測定してください。(P.8)

1 表示が消えている状態で測定／切ボタンを押す

EW-BW35

● 全点灯表示後、手くび高さセンサーレベルメーターが表示

⇒ 表示中に適正な高さに合わせる (P.17)

● 適正な高さになると自動的にカフが膨らみ測定が始まります。(適正な高さにならなくても、約7秒後に測定が始まります)

EW-BW15

● 全点灯表示後、自動的にカフが膨らみ測定が始まります。

加圧中 (測定中) (例)

脈を検知すると点滅

測定終了 (例)

● 測定値が表示される

2 記録ボタンを押して記録する

● M が点灯

● 記録できる測定値の回数：90回

● M が点滅中に記録ボタンを押さない、測定値は記録されません。

● 測定する場所や人が変わったときは、もう一度設定操作 (上記) をしてください。

こんな表示が出たら…

表示	原因と処置
U 01	● 乾電池が消耗している ⇒ 乾電池を交換する (P.14)
U 13	● 280 mmHg 以上加圧した (何度も加圧する) ⇒ 正しい姿勢で測定する (P.8、13) ● 急に圧力が下がった ⇒ 正しい方法・姿勢で測定する (P.8、13) ⇒ カフを正しく巻いているか確認する (P.15) ⇒ 5分以上安静にしたあと、手・指先・腕などを動かさずに測定してください。
U 12	● 脈を正しく検知できなかった (● が数回しか点滅しなかった、またはまったく点滅しなかった) ● 加圧しない、または加圧するが測定できなかった ⇒ カフを正しく巻いているか確認する (P.15)
U 12	● 測定中、測定値が大きく異なるような動き (体動が大きく、体動が複数回あった・腕や体を大きく動かしたなど) を検知した ⇒ 5分以上安静にしたあと、手・指先・腕などを動かさずに測定してください。(P.21)
U 12	● 測定中に記録ボタンを押した ⇒ 測定中には記録ボタンを押さない
F 01	● 故障です。販売店に点検・修理を依頼してください。

定格・仕様

販売名	手くび血圧計 EW-BW35 手くび血圧計 EW-BW15
電源	DC3 V (単4形アルカリ乾電池 LR03 × 2本)
類別	機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
一般的名称	自動電子血圧計 (JMDN コード 161 73000)
医療機器分類	管理医療機器
表示方式	デジタル表示方式
測定方法	オシロメトリック法
カフ圧力定格範囲	0～280 mmHg
最高血圧	60～260 mmHg
最低血圧	30～150 mmHg
精度	圧力 ± 3 mmHg 以内 脈拍数 ± 5 % 以内
電池使用回数	約 500 回 (パナソニック製アルカリ乾電池使用時、室温 23℃、170 mmHg 加圧、手くび周長 17 cm)
耐用期間	10 000 回または 5 年のいずれか早く到達した方
使用環境条件	+10～+40℃ / 15～85 % RH (結露なきとき) / 810～1 060 hPa
保管環境条件	–20～+60℃ / 10～95 % RH (結露なきとき)
測定可能な手くび周長	12.5～22.0 cm
本体寸法	約 6.4 × 横 8.9 × 厚み 3.4 cm
質量	約 116 g (乾電池含まず) 約 115 g (乾電池含まず)
記録回数	90 回
記憶保護	内部電源機器
装着部の分類	BF 形装着部 (カフ)
IP保護等級	IP22
動作モード	連続動作

記録した測定値を確認する

記録した測定値と平均値を呼び出して確認できます。

1 表示が消えている状態で記録ボタンを押して、確認したい測定値を表示させる

● 押すごとに切り替わる (記録が1回しかない場合は、その記録を表示)

2 測定／切ボタンを押して終了する

● 測定／切ボタンを押さない、自動終了 (30秒後)

お知らせ

● 測定中や測定終了時に● や● が表示されたら  
⇒ P.21「各サインについて」

● 記録が1回しかない場合、平均値は「-」で表示されます。

● 記録した測定値が90回を超えると、新しい測定値を記録するために最も古い測定値から順に消去されます。

記録した測定値を消去するとき

記録した測定値をまとめて消去できます。(平均値も消去されます)

● 1件ずつ消去することはできません。

① 表示が消えている状態で記録ボタンを押す

● 平均値が表示

② 記録ボタンを長押しする (3秒以上)

● 表示内容が点滅

③ 点滅中に、再度記録ボタンを押して消去する

④ 測定／切ボタンを押して終了する

1 表示が消えている状態で記録ボタンを押す

● 平均値が表示

② 記録ボタンを長押しする (3秒以上)

● 表示内容が点滅

③ 点滅中に、再度記録ボタンを押して消去する

④ 測定／切ボタンを押して終了する

お知らせ

● 測定中や測定終了時に● や● が表示されたら  
⇒ P.21「各サインについて」

● 記録が1回しかない場合、平均値は「-」で表示されます。

● 記録した測定値が90回を超えると、新しい測定値を記録するために最も古い測定値から順に消去されます。

各サインについて

正しく測定いただくための目安として、体動サイン・脈間隔変動サインがあります。表示されると正しい測定値が得られないことがあります。

● 測定終了後に点灯したときは、必ず5分以上安静にしてから、再度測定してください。

● 測定値を記録する場合、各サインも記録されます。

体動サイン (例)

測定中に手や手くびなどが動いてカフに余分な圧力がかかったことを検知すると、点滅してお知らせします。測定後、点滅したあとに点灯します。

● 測定中、測定値が大きく異なるような動きや記録ボタンを押したことを検知すると、「U12」と● が表示され、自動的に測定が中止されます。(P.26)

脈間隔変動サイン (例)

測定中の脈の間隔が大きく変動すると、測定終了時、● が点滅したあと、点灯します。

● 不整脈をお知らせするものではありません。

● 測定結果の自己判断・治療はしないでください。必ず医師の指導に従ってください。

● 頻繁に表示される場合は、医師に相談してください。

1 1 回目よりも2 回目の方が気負いがなく、冷静な状態にあることが多く、血圧も下がります。特に緊張しやすいタイプの人は、この2回ずつの測定が有効です。

● 2 回以上測定する場合

● すべての測定値を記録することをおすすめします。

● 必ず5分以上安静にしてから再度測定してください。

測定が終わったら

- 1 手くびからはし、まとめる
  - 面ファスナーを合わせてから、内側に入れる
- 2 (EW-BW35のみ) 付属の収納ポーチに入れる
  - 無理な力を加えたり、落としたりしない (故障の原因)
  - かばんなどに入れるときは、ボタンが押されないようにしてください。早く乾電池が消耗するおそれがあります。

お手入れ・保管

お手入れ

必ず電源が切れた状態でお手入れしてください。

● 本体の汚れは、薄めた石けん水を含ませた布をよくしぼってふく (アルコールやベンジン、シンナーは使わない) (割れや変色の原因)

● カフは洗わない (故障の原因)

● 乾電池を取り出しておく (乾電池の発熱・破裂・液漏れによるけがや周囲汚損の原因)

保管するときは

● 高温・多湿・直射日光を避ける (故障・生地が変色する原因)

● ほこりや粉じんの多い場所を避ける (故障の原因)

● 氷点下で保管したときは、そのまま使用しない (加圧しない原因)

● 暖かい所に1時間以上置いてからご使用ください。

長期間保管するときは

● 乾電池を取り出しておく (乾電池の発熱・破裂・液漏れによるけがや周囲汚損の原因)

廃棄について

本体・付属品・使用済みの乾電池は、お住まいの市区町村の指導に従って処分してください。

よくあるご質問

ご質問	ご確認いただくこと
最高血圧値または最低血圧値が高い、または低いのですが？	● 本体が心臓と同じ高さになっていませんか。 ⇒ 心臓よりも低い位置で測定すると、血圧が高くなります。
病院で測った血圧値と、家庭で測った血圧値が違うのですが？	● カフの巻きかたがゆるすぎませんか。(P.13、P.15) ⇒ 手くびにしっかりと巻いてください。
測定中に動いたり、会話をしているませんか。(P.13)	● 測定中に動いたり、会話をしているませんか。(P.13) ⇒ 測定前に、5～6回深呼吸するをリラックスし、血圧が安定します。また、5分以上安静にしてから測定してください。
血圧は24時間変動しています。また、大きく変動する場合があります。特に、病院では緊張や不安から、家庭での血圧値よりも高くなる場合「白昼性高血圧」があります。また、家庭で測った血圧値が病院よりも高くなったり、低くなったりする場合は、次のことが考えられますので、下記に注意して測定してください。	● 測定前に、5～6回深呼吸するをリラックスし、血圧が安定します。また、5分以上安静にしてから測定してください。
測るたびに、測定値が違うのですが？	● 血圧は1日の中でも変化し、カフの巻きかたや測定姿勢などによっても違ってきます。測定するときは、いつも同じ条件で測定してください。
	● 降圧剤などを服用されている場合は、薬効により血圧値が大きく変動する場合があります。
	● つづけて2回測定する場合には、1回目の測定後に必ず5分以上安静にしてから測定してください。